

Chap.1

お客様に安心していただくための梱包とは？

段ボールの品質ランク



←弱い

強い→

段ボールの厚みと用途

	8 mm	一般的に、海外輸出用や、重量物の運搬に使用します。国内輸送の梱包ではあまり使用されません。5層構造ですので強度も高く、強度は5mmタイプの1.5倍あります。
	5 mm	一般的によく利用される輸送用の段ボールはこの厚さです。強度にも優れており、おすめの厚さです。オーダーボックス・ドットコム規格品もこの厚さです。
	3 mm	書籍や、パソコンゲーム、食品など、比較的軽いものや、内装によく使用されます。強度的には、ちょうど中間サイズです。
	1.5 mm	かなり薄い段ボールです。本、カタログなどの周囲を包んだりするのに、よく使用されます。

商品が無事にお客様に届くためには、いうまでもなくしっかりと梱包をしなければなりません。その

1 段ボールの厚みと商品の安全性は比例する

開店に向かってウェブ制作に追われていると、オープン後、絶対必要なのになかなか気づかないことがあります。梱包 もそのひとつ。小ロット・オーダー段ボール専門店の「オーダーボックス・ドットコム」が梱包のコツを伝授します！

2 商品の大きさと段ボールのベストな大きさは？

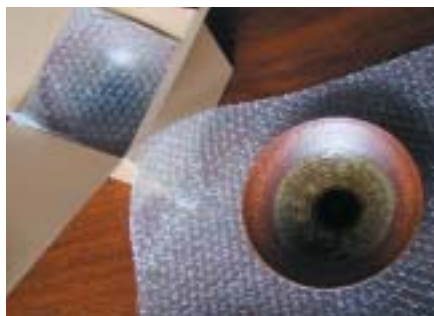
次に段ボールを注文する際に注意したいこと、それはなんと「サイズ」です。1つの商品しか扱っていないければ1サイズの段ボールがあればいいのですが、実際はネットショップで扱う商品は大きささまざま。それらを複数詰める場合も多いのではないのでしょうか？

段ボールはとくに「大は小を兼ねる」といいますから、少し大きめのサイズを選ぶことはもちろんですが、複数の商品を入れることも考

梱包の際、まず第一に考えなければならぬのが、いちばん大切な商品を守る段ボールのことでしよう。

段ボールの強度はその厚さと紙質の組み合わせで決まります。品質のランクは左のように6種類。通常C6あたりが使われ、一般の配送用にはこのランクで十分。加工して使用するような場合以外では、強度は最も重要ですから、K6ぐらいの紙質がもつともおすすめてです。

3 商品のサイズが小さい場合は梱包材にも気をつける



よく「プチプチ」と呼ばれているエアアクションは、写真のように商品をくるむほか、段ボールとのすき間に詰められたりするなど、その用途は幅広い。

たいいていの場合、商品を保護するために、緩衝材を用いられます。もつとも利用されているのが、エアアクション。陶器や食器など、幅広く使われています。また、壊れやすい商品をくるむには、巻き段ボールや発泡シートがよく利用されます。

えておくこと。よく組み合わせで売れる商品がある場合、その2つを合わせたサイズの箱も用意しておくのも手です。



比べてさい！
印刷してもこの安さ！



URL <http://www.order-box.com/>

【商品例】印刷段ボール
幅27cm×奥行20cm×高さ13cm（宅配60サイズと同じサイズ）単価：90円
幅23cm×奥行17cm×高さ11cm（ゆうパック小と同じサイズ）単価：80円

オーダーボックス・ドットコムでは、一般的に用途の多いに宅配60サイズに、ご指定いただいた「会社名」「URL」などが印刷された段ボールをお得なセット価格で販売！市販品よりも安い価格で、オリジナル段ボールをお届けしております！

ご注文の際に「『インターネットでお店やろうよ!』を見た」で、おまけプレゼント実施中!

お問い合わせ：☎03-3548-3158